



「お花見会」(2019.4.6)

四月六日(土)福知山市奥野部にある「長安寺公園・憩いの家」をお借りして、恒例のお花見会を四月の誕生日会を兼ねて行いました。当日は桜前線真っ只中で、公園周辺の桜が映える良きロケーションの中、さわやかな風に揺れる桜を見ながら、自分たちで用意した「お団子」に舌鼓をうちながら楽しい時間を過ごすことができました。また、今年度より各行事は各部署の代表利用者の方たちによる実行委員が主体となって取り決めることになり、来月からの行事や誕生日会の催しなどを、実行委員の方々が中心となって、皆で様々な意見を出し合いながら話し合うことが出来ました。

映える桜の下での「お花見会」

施設だより

避難訓練

去る三月二十二日(金)福知山市役所危機管理室さんの協力のもと、洪水を想定した「避難訓練」を実施しました。避難場所となる「ハピネスふくちやま(福知山市役所横)」までは信号機等もあり危険も伴いますが、今回の訓練では職員誘導のもと、参加した利用者の皆さん全員スムーズに避難が出来ました。今後も訓練を繰り返し行い、いざという時に利用者みなさんの命を守る対応が出来るよう、常日頃から努めていこうと思います。



福祉と人権を考える ふくちやまの集い

福祉と人権をテーマにふくちやまから発信する「集い」を三月二日(土)「にじい口食堂」を利用して、約六十人の参加者を得て開催しました。この集いは、NPO法人「人権の会しあわせネットワーク」が、「子ども食堂の取組み」「超高齢社会」「部落問題の現状」ら各現場報告をもとに、参加者と意見交流を深めるというものでした。笑いや溜息や関心など、多くの成果が得られた取り組みとなり次回に期待が膨らみました。



各現場からの報告をもとに
様々な意見交流の場となりました

後援会入会のお願い

障がい者施設の安定運営のために
皆様のご支援をお願いします。

社会福祉法人しあわせネットワークが運営する施設や各種事業をご理解いただき、会員として後援会にご入会くださいますよう、心からお願い申し上げます。

〈活動内容〉
各種イベントの開催、機関誌発行など

〈後援会費〉
年間／一口1,000円
年会費は機関誌発行、各種行事等に有効活用させていただきます。

皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

※2年以上ご連絡のない方は、機関誌等の配送を一旦止めさせて頂いております。ご了承ください。

編集後記

桜から新緑の時期を迎えて、爽やかな季節となりました。今号でご紹介していますように、四月から新たな仲間が二人増え、勇気の作業場では、より賑やかな雰囲気の中、皆で作業に取り組んでいます。さて、五月の大型連休明けからは、各種施設行事や後援会行事など多くの予定が入っています。五月に行われる「しあわせネットワーク福祉後援会総会」では久しぶりとなる『おもつき大会』をはじめ、各種催しを企画していますので、お問い合わせの上ご参加ください。



新元号が「令和（れいわ）」に決まり、五月一日付きで発令されます。同時に十日間の大型連休も重なり、従来に増して慌ただしい中で新年度が始まりました。その新年度も、安倍政権の政策の下で進められている「福祉医療の抑制」が、日々の暮らしに暗い影を落としているように思えます。特に、高齢者や障がい者にとっては「暮らしづらい」状況が続いており、私たち施設としても不安を感じます。私たちには今回の統一選挙の結果を踏まえて、今年夏に予定されている参議院選挙において「基本的人権を守る」勢力を拡大する取り組みが求められています。誰もが安心して暮らせる社会の実現を願うばかりです。

誰もが安心して暮らせる社会の実現



日頃は、福祉後援会活動にご協力・ご支援を頂きありがとうございます。後援会活動も今期で第八期目となり、会員数も二百名を越す組織となりました。さて、同封してある「後援会だより」でご案内しています、五月二十五日（土）の「しあわせネット福祉後援会総会」に合わせて、約五年ぶりとなる『おもちつき大会』を同時に行いたいと思います。また、当日はミニバザーやビンゴゲームも行いますので、知り合いの方などお誘いあわせの上お越しください。一緒に楽しい時間を過ごしましょう！

福祉後援会より

神戸・六甲山方面へ「日帰りバス旅行」賑やかな旅行となりました!!

施設の恒例行事である「日帰りバス旅行」を、去る三月十六日（土）に、総勢二十四名の参加で神戸・六甲山方面へ出掛けました。この「日帰りバス旅行」は昨年からは、食品製造部・大学食堂部・リサイクル部の三つの部署からの代表利用者による「実行委員会」にて協議を進め、担当職員とも相談を重ねながら今回の旅行を企画しました。今回は神戸・六甲山にある「六甲山牧場」と「オルゴールミュージアム」の二つのコースに分かれ、途中で合流し、三田市にある三田ホテルでの「ランチバイキング」を皆で楽しむというものでした。心配していた天気も何とか回復し、それぞれに、動物と触れ合ったり、百年前のオルゴールの音色に聞き入れたりし、また最後は皆



でお腹いっぱいランチバイキングを楽しむことが出来て、楽しい一日となりました。帰りの車の中では、次回の行き先の話で持ち切り。賑やかな旅行となりました。



利用者さんの声



まき けいこ
牧 圭子さん (56歳)

はじめまして。食品製造部で働いています。最初は緊張したり、焦ったりドキドキしました。でも、食品製造部の皆さんと一緒に仕事をしていく中で、緊張も焦りもほぐれました。これからも宜しくお願いします。

利用者さんの声



はし もと み さき
橋本 美咲さん (18歳)

中丹支援学校卒業後、この4月から食品製造部で作業しています。作業を覚えたりするのは大変ですが、食品製造部にはやさしい先輩や楽しい仲間がいます。私は休憩時にはエレクトーンを弾いたりして過ごしています。これからも一緒にお仕事頑張りましょう!